

マイナンバーカードの 取得率を上げるには

中京大学

佐藤茂春ゼミ

澤田宗一郎

森太一

舘賢伸

上堀太雅

目次

1. 研究背景
2. マイナンバーカードとは
3. マイナンバーカードの取得状況
4. マイナポイントが与えた影響
5. 疑問と仮説
6. アンケートの実施方法と結果
7. 分析と結果・考察
8. まとめ
9. 参考文献

1. 研究背景

1. 研究背景

2. マイナンバーカードとは
3. マイナンバーカードの取得状況
4. マイナポイントが与えた影響
5. 疑問と仮説
6. アンケートの実施方法と結果
7. 分析と結果・考察
8. まとめ
9. 参考文献

1. 研究背景

- **行政のデジタル化が進んでいるなか、その基盤となるマイナンバーカード取得が必要になっている。**

そこで、私たちは

- マイナンバーカードの取得実態はどうなっているのか
 - 取得率を上げるためには何が必要なのか
- と興味を持った。

その思いから研究を進めていく。

2. マイナンバーカードとは

1. 研究背景

2. マイナンバーカードとは

3. マイナンバーカードの取得状況

4. マイナポイントが与えた影響

5. 疑問と仮説

6. アンケートの実施方法と結果

7. 分析と結果・考察

8. まとめ

9. 参考文献

2. マイナンバーカードとは

- 研究内容の発表の前に、マイナンバーカードについて説明していく。

「マイナンバーカード」は、これからの時代の本人確認ツール

- 顔写真付きの身分証明書
 - i. 市町村での厳格な本人確認
 - ii. 顔写真によりなりすまし不可
 - iii. 公私での身分証明が可能

2. マイナンバーカードとは

- インターネットにより、どこからでも安全・確実に本人証明
 - i. 電子証明書を使って、全国のコンビニで住民票の写し等を受け取れる
 - ii. 口座開設などの大切な手続も、どこからでも安全にできる
 - iii. 健康保険証としての利用
 - iv. 今後、海外からのインターネット投票も可能に
 - v. 将来的に AI その他の様々な先端技術の活用を実現
- マイナンバーカードの提示で、自分のマイナンバーの証明
 - i. 社会保障・税などの手続で、添付書類が不要に

2. マイナンバーカードとは

マイナンバーカードの申請 から受け取りまで→

オンライン申請用QRコードを読み込む



利用規約の確認、メールアドレスの登録



登録したメールアドレスに届いたURLから申請者専用WEBサイトにアクセス



スマホで写真を撮り、生年月日などの必要事項を入力する



申請完了のメールが届いたら、ハガキが届くのを待つ。

(ハガキが届くまで1か月ほどかかる)



ハガキが届いたら、ハガキと必要書類をもって交付場所（市役所など）に行く



交付窓口で本人確認の上、暗証番号を設定で手続き完了！マイナンバーカード
GET

2. マイナンバーカードとは

マイナンバーカードのプライバシーに関すること

Q1

マイナンバーカードのICチップから個人情報(税・年金などについて)は流出しないのか

年金の情報などのプライバシー性の高い情報はマイナンバーカードのICチップに記録されないから流出はしない

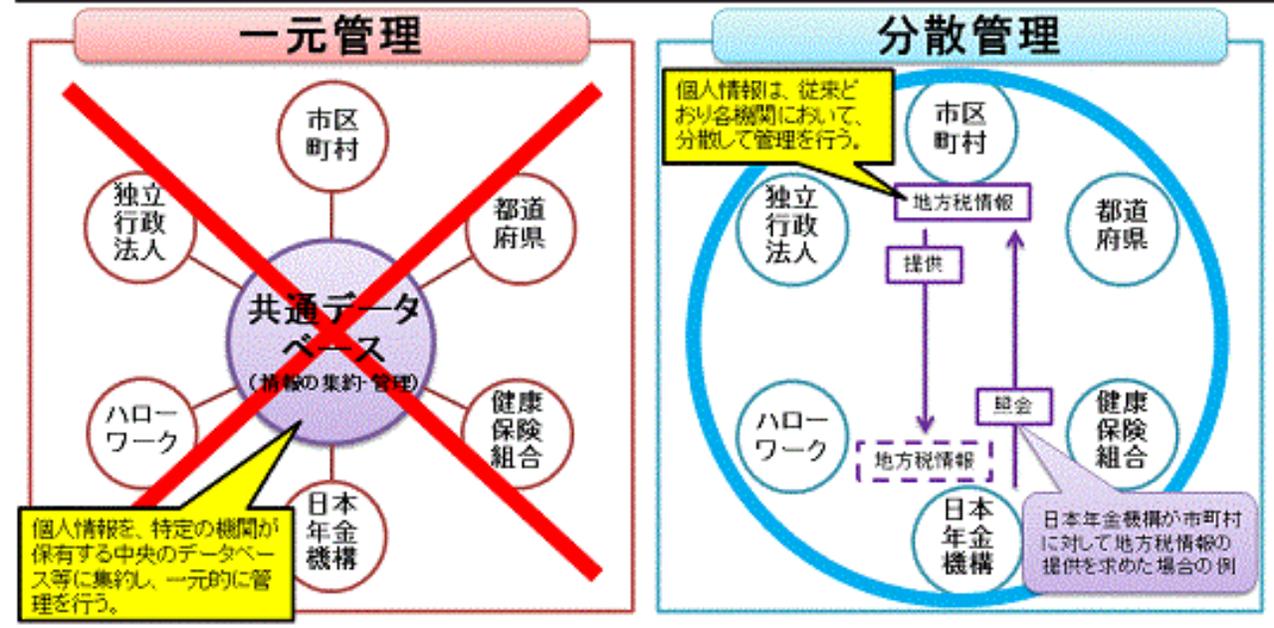
Q2

国が個人情報を一元管理することはあるのか

そんなことをしたら、共通のデータベースから個人情報の流出の危機に瀕した場合、すべての個人情報が流出の危機に瀕します。そのため、情報管理に当たっては、今まで各機関で管理していた個人情報は引き続きその機関が管理し、必要な情報を必要な時だけやりとりする「分散管理」という仕組みを採用しています。

マイナンバー制度における個人情報の管理(分散管理)

- ✗ マイナンバー制度が導入されることで、各行政機関等が保有している個人情報を特定の機関に集約し、その集約した個人情報を各行政機関が閲覧することができる「一元管理」の方法をとるものではない。
- マイナンバー制度が導入されても、従来どおり個人情報は各行政機関等が保有し、他の機関の個人情報が必要となった場合には、マイナンバー法別表第二で定められるもの(に限り、情報提供ネットワークシステムを使用して、情報の照会・提供を行うことができる「分散管理」の方法をとるものである。



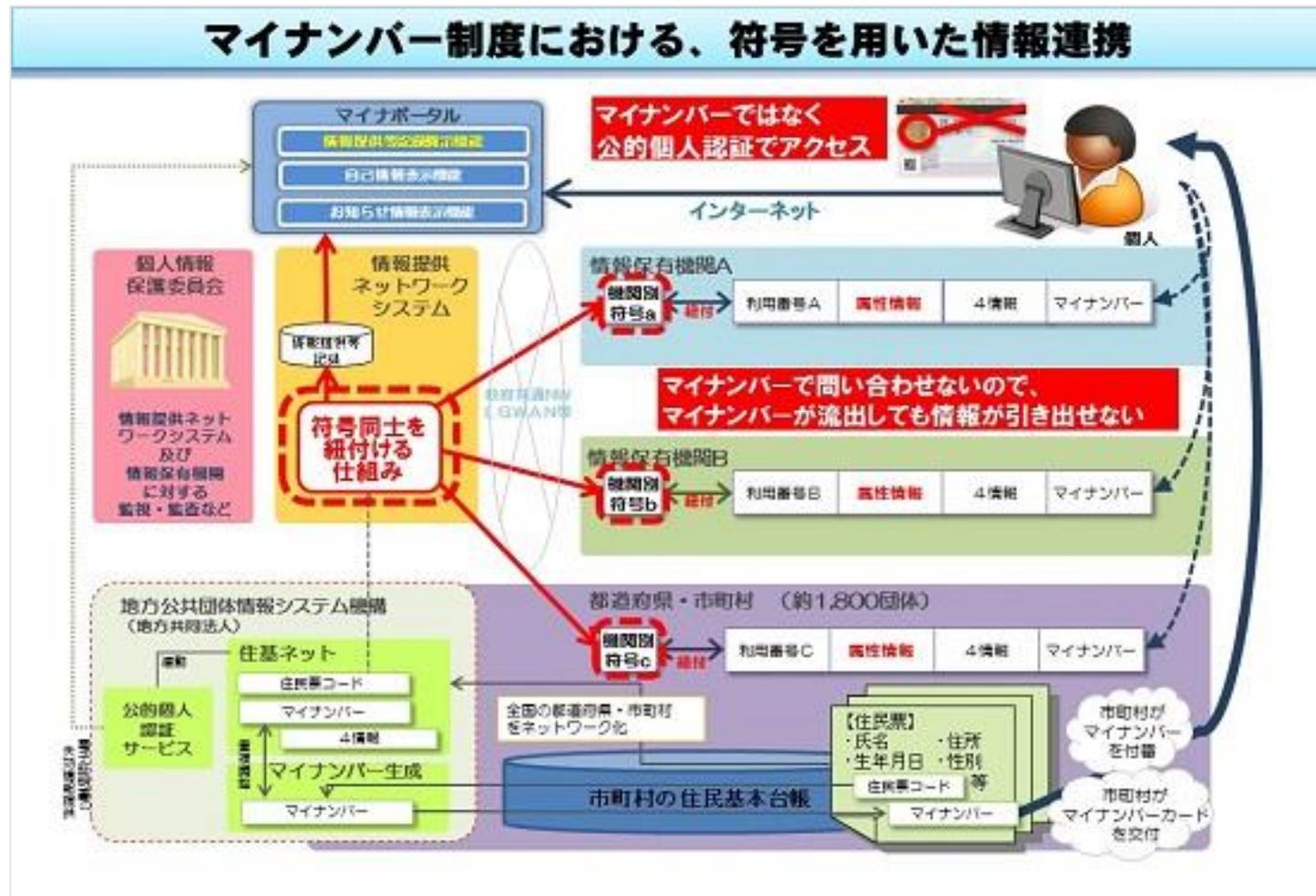
引用：
<https://www.cao.go.jp/bangouseido/faq/faq5.html>

2. マイナンバーカードとは

Q3

マイナンバーが漏洩すると、芋づる式に個人情報情報が漏れるおそれはありませんか？

分散管理をしているため、芋づる式に漏れない。役所間の情報のやりとりは、マイナンバーではなく、システム内でのみ突合可能な、役所ごとに異なるコード（暗号化された符号）で行うので、1か所で漏れいがあったとしても他の役所との間では遮断されます。万が一1か所でマイナンバーを含む個人情報情報が漏れいしたとしても、個人情報を芋づる式に抜き出すことはできない仕組みとなっています



引用：

<https://www.cao.go.jp/bangouseido/faq/faq5.html>

2. マイナンバーカードとは

Q4

一人ひとりがプライバシー保護のために意識すべきことは？

一人一人が意識すべきことは

「暗証番号を他人に教えない」

「むやみにマイナンバーカードを提供しない、なくさない」

この2点が大切といえる。

マイナンバーの通知や利用、マイナンバーカードの交付などの手続で、行政機関などが口座番号や口座の暗証番号、所得や資産の情報、家族構成や年金・保険の情報などを聞いたり、お金やキャッシュカードを要求したりすることは一切ありません。銀行のATMの操作をお願いすることはありません。

こうした内容の電話、手紙、メール、訪問などには絶対に応じないよう、注意してください。

引用：

<https://www.cao.go.jp/bangouseido/faq/faq5.html>

3. マイナンバーカードの取得状況

1. 研究背景

2. マイナンバーカードとは

3. マイナンバーカードの取得状況

4. マイナポイントが与えた影響

5. 疑問と仮説

6. アンケートの実施方法と結果

7. 分析と結果・考察

8. まとめ

9. 参考文献

3. マイナンバーカードの取得状況

- マイナンバーカードの発行は平成28年1月から始まった。
- 日本の総人口 : 128,066,211人 (H28.1.1時点)
- 交付枚数 : 10,717,919人 (H29.3.8 時点)

H29.3.8時点の人口に対する交付枚数率

8.4%

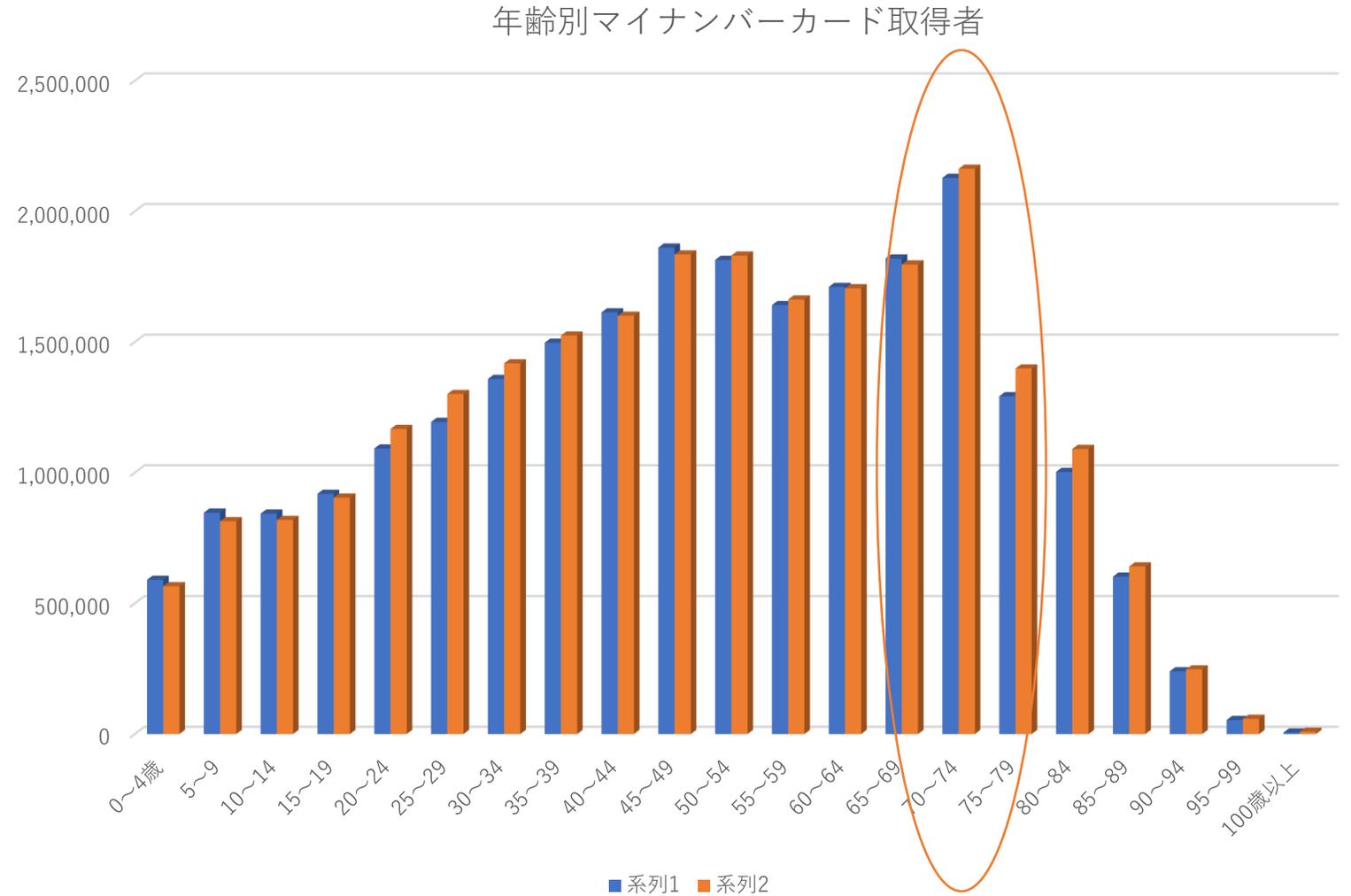
- 日本の総人口 → **126,654,244人**
- 交付枚数 → **48,672,550人** (令和3年1月1日時点)

- R3.1.1時点の人口に対する交付枚数率

38.4%

3. マイナンバーカードの取得状況

年齢別に
見ていくと、
70～74歳の取得率
が最も高い。

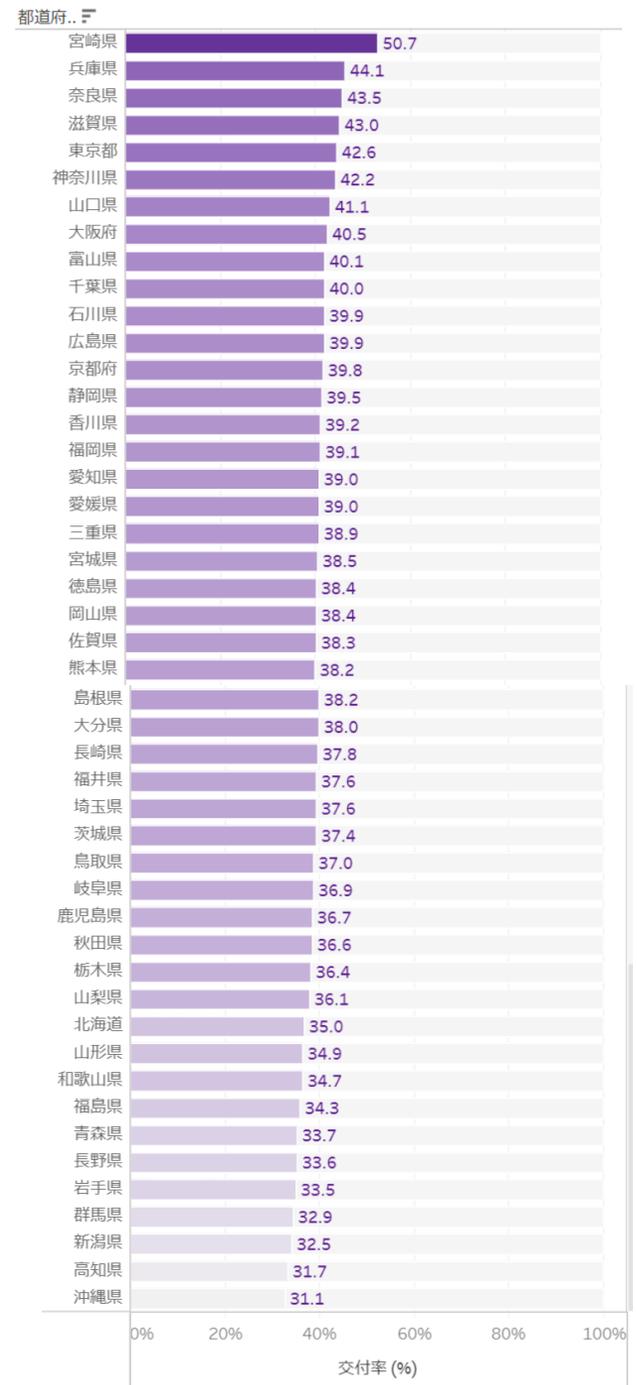
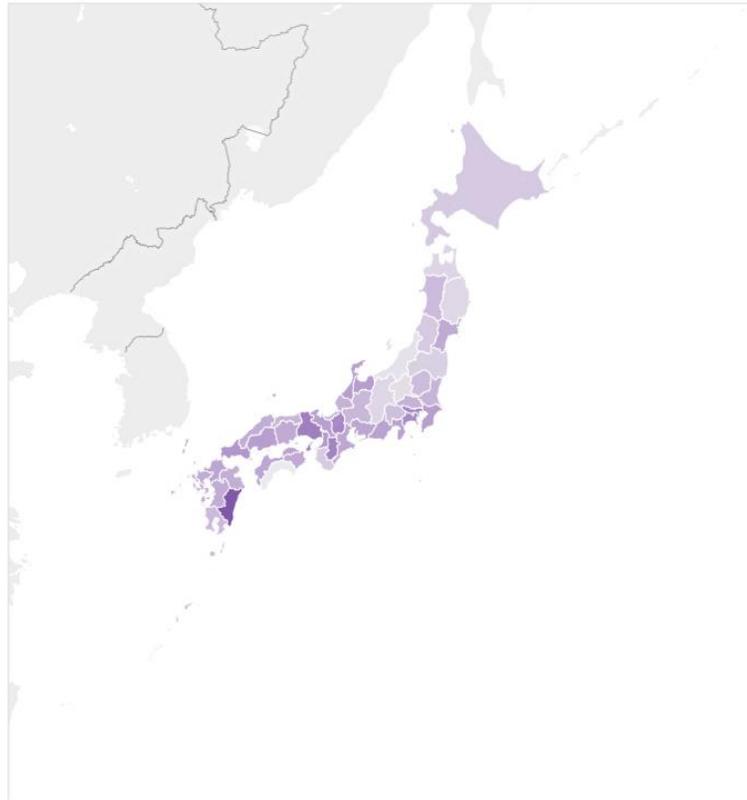


3. マイナンバーカードの取得状況

マイナンバーカード取得が最も高い都道府県は、取得率49.8%で宮崎県

逆に最も低い都道府県は、取得率30.3%で沖縄県

中京大学のある愛知県は38.4%で、全国で17番目でした！



引用：マイナンバーカード普及状況ダッシュボード

3. マイナンバーカードの取得状況

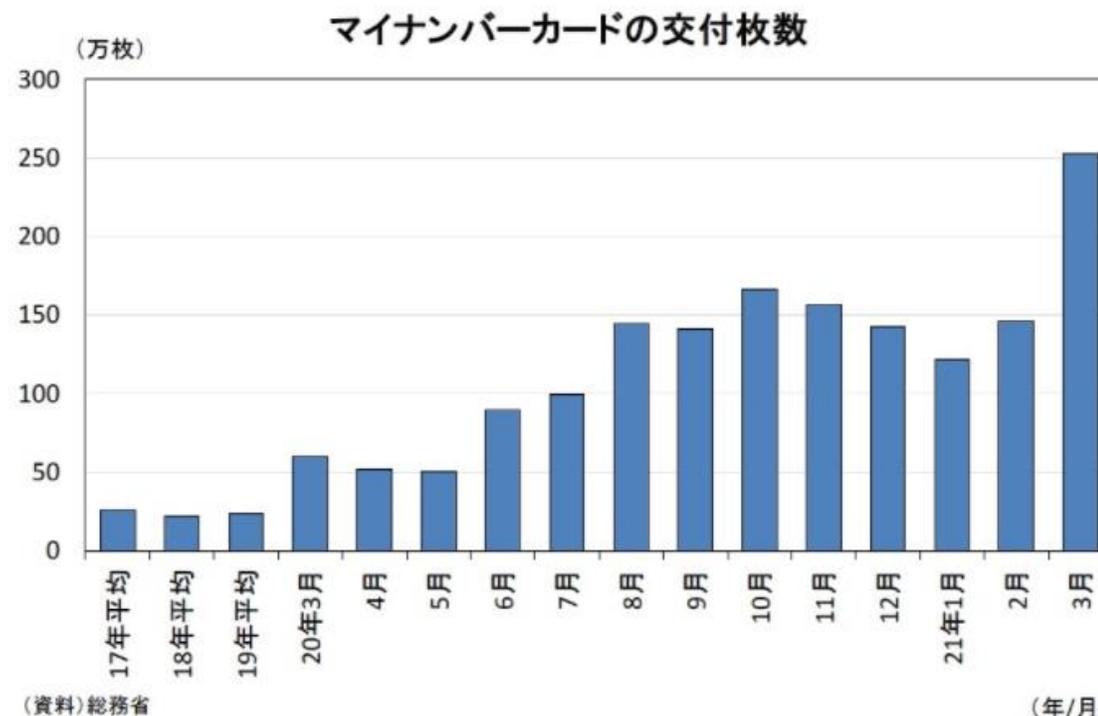
- **2020年4月**

10万円特別定額給付金により
認知度と交付申請増加
(オンライン申請ができる)

- **2020年7月**

マイナポイントの予約開始により
月平均28万枚が予約開始後150万枚
へと交付申請増加

(図表1)



4. マイナポイントが与えた影響

1. 研究背景
2. マイナンバーカードとは
3. マイナンバーカードの取得状況
4. マイナポイントが与えた影響
5. 疑問と仮説
6. アンケートの実施方法と結果
7. 分析と結果・考察
8. まとめ
9. 参考文献

4. マイナポイントが与えた影響

そもそもマイナポイントって？

⇒ ・マイナンバーカードを使ってキャッシュレス決済サービスでチャージやお買い物をする、そのサービスでのご利用金額の25%分のポイントがもらえるというもの。

- ・一人当たり5000円分が上限。
- ・PayPayなどで20000円チャージすると5000円分のマイナポイントがもらえます。
- ・マイナポイントの対象期間は2021年12月末まで。

4. マイナポイントが与えた影響

マイナポイント導入前の2021.4.1
推測マイナンバーカードの交付率

18.4%

同時点での実際の交付率

28.3%



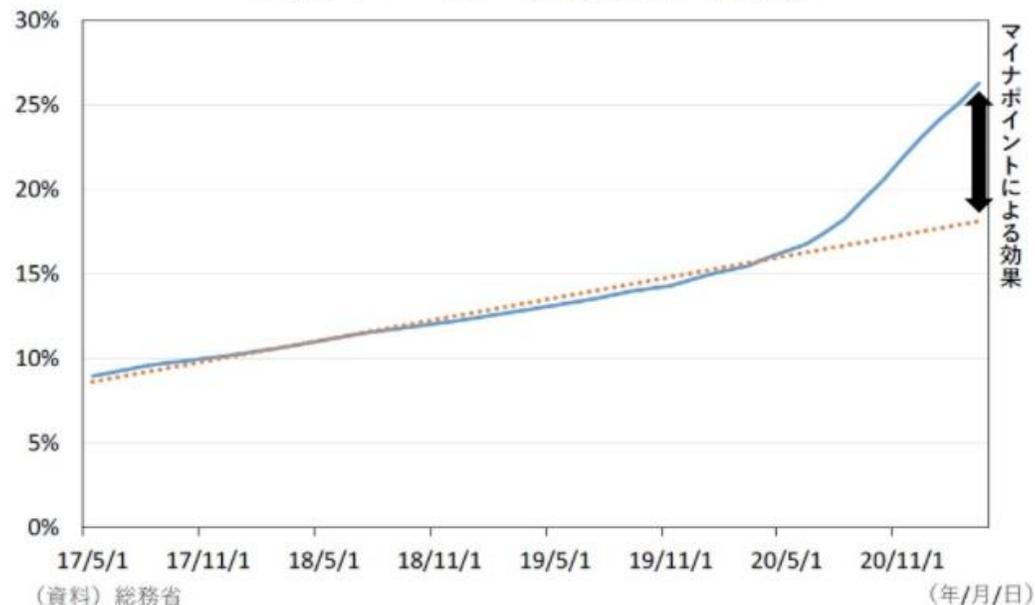
マイナポイントによるカード

取得効果は最大で**9.9%**

人口に換算するとなんと**約1263万人!!**

マイナポイントの導入がマイナンバー
カードの取得率増加につながった!

マイナンバーカードの交付率（全国）



引用：ニッセイ基礎研究所

4. マイナポイントが与えた影響

政府は新たなマイナポイント政策を施行しようとしている。

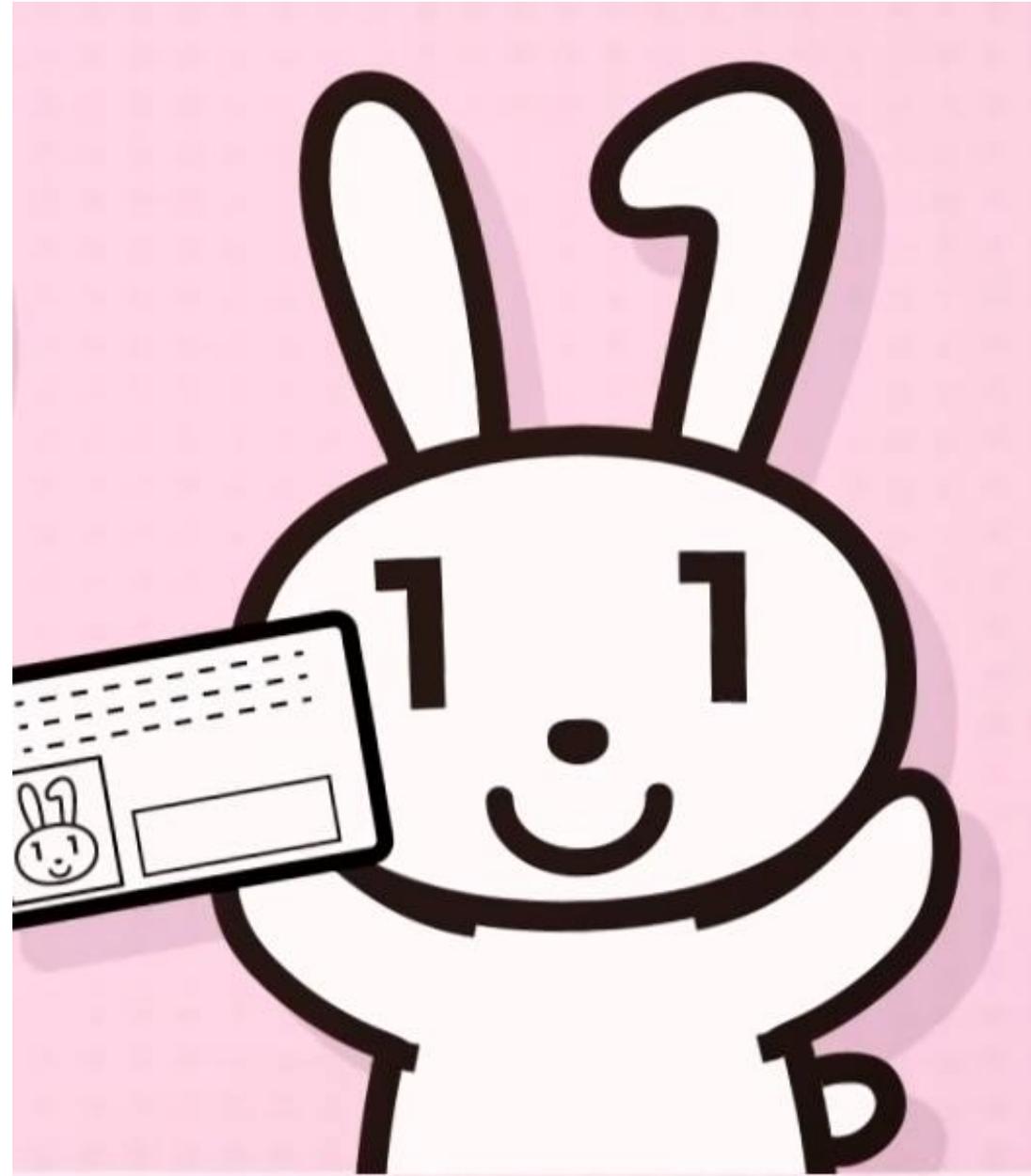
1つ目がマイナンバーカードを保険証として利用登録すると **7500円分** のポイントがもらえる。

2つ目が銀行口座を登録すると **7500円分** のポイントがもらえる。

デジタル庁は以上のマイナポイント政策について、**来年度の開始を予定**している。

これからマイナンバーカードを作る人は最大2万円分のポイントがもらえることに！

この政策によってカード取得率がどれだけ増えるか楽しみです！



5. 疑問と仮説

1. 研究背景
2. マイナンバーカードとは
3. マイナンバーカードの取得状況
4. マイナポイントが与えた影響
5. 疑問と仮説
6. アンケートの実施方法と結果
7. 考察
8. まとめ
9. 参考文献

5. 疑問と仮説

● 疑問

マイナポイントの取得対象者が、2021年4月30日までにマイナンバーカードを申請した人であることから、マイナポイントによる取得率増加が収まっていくと考えられる。そこで、若年層の取得率を増加させるためにはどうしたらよいか？

● 仮説

マイナンバーカードの利便性を知ってもらえば若年層の取得率を上げられる。

6. アンケートの実施方法と結果

- 1. 研究背景
- 2. マイナンバーカードとは
- 3. マイナンバーカードの取得状況
- 4. マイナポイントが与えた影響
- 5. 疑問と仮説
- 6. アンケートの実施方法と結果
- 7. 考察
- 8. まとめ
- 9. 参考文献

6. アンケートの実施方法と結果

●実施方法

Google formでアンケートを作成し、InstagramなどのSNSで回答を依頼した。

- 実施期間

2021年10月26日～11月2日

- 調査対象

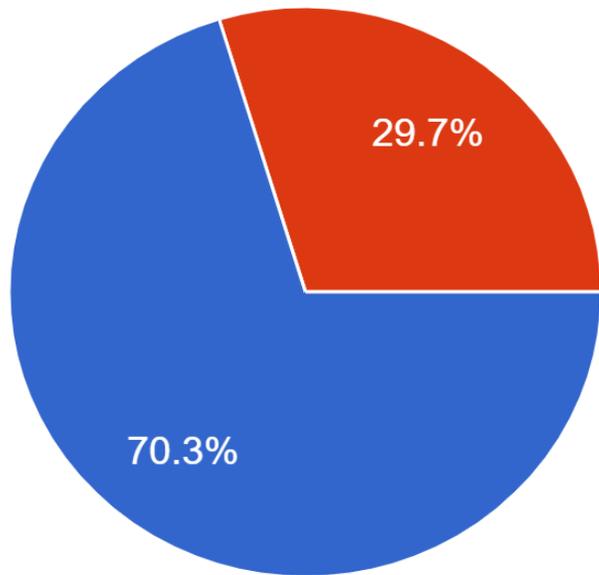
メンバーのInstagramのフォロワー、回答を依頼した講義の受講生を合わせた、約500人

- 回収結果

回答者：101人（男女の割合、職業、年齢は偏りがある）

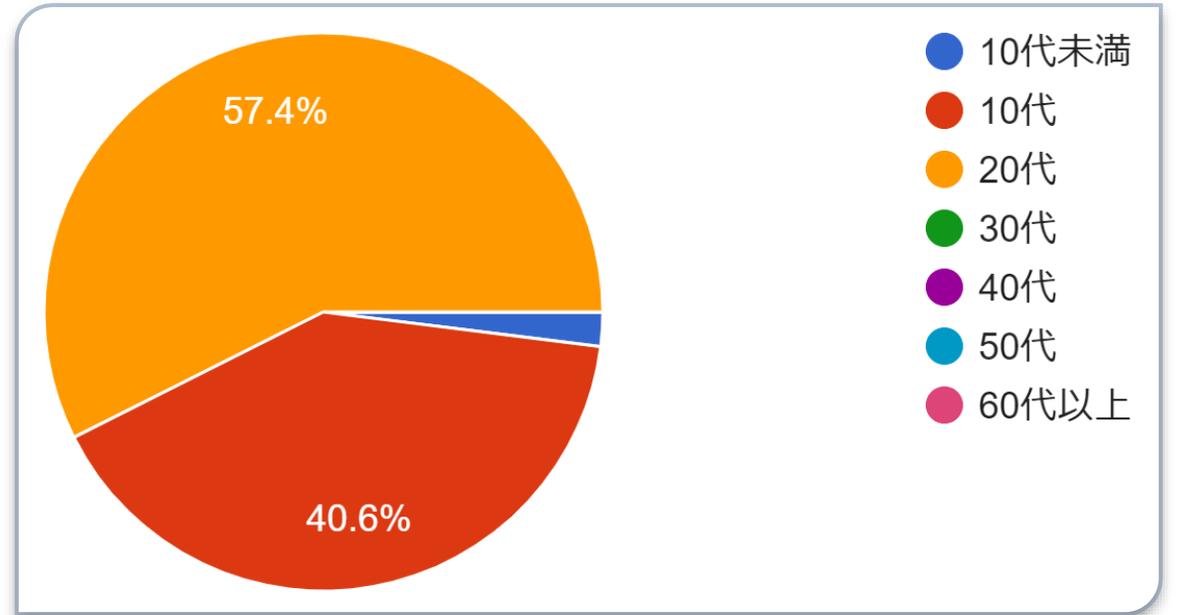
6. アンケートの実施方法と結果

・性別



● 男
● 女

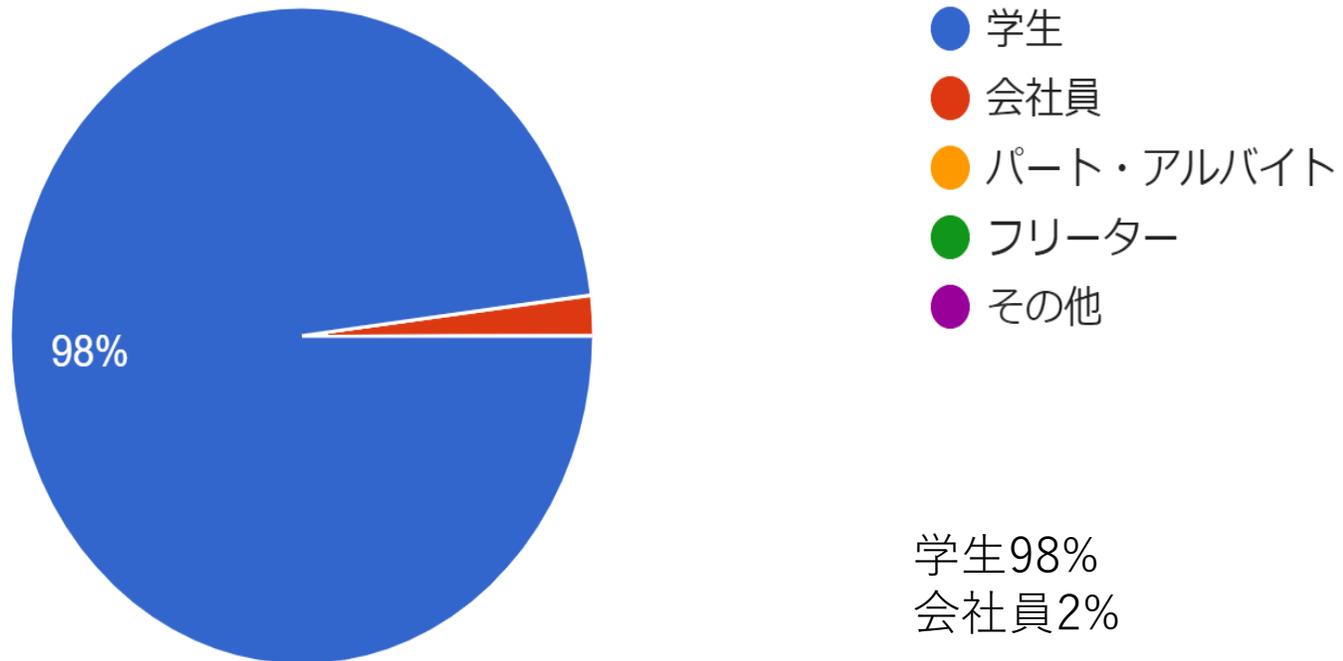
・年齢



10代未満2%
10代40.6%
20代57.4%

6. アンケートの実施方法と結果

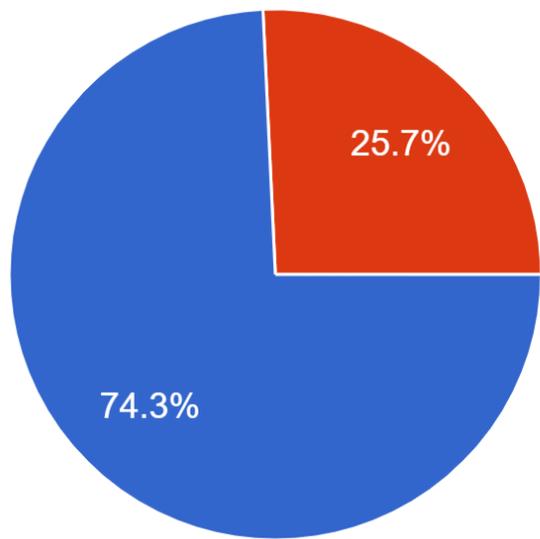
・ 職業



6. アンケートの実施方法と結果

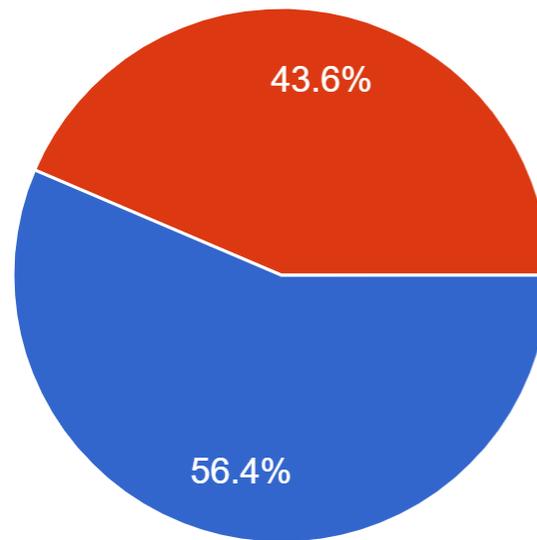
・ 運転免許証の有無

・ マイナンバーカードの有無



運転免許証を持っている74.3%
運転免許証を持っていない25.7%

● はい
● いいえ



マイナンバーカードを持っている56.4%
マイナンバーカードを持っていない43.6%

● はい
● いいえ

6. アンケートの実施方法と結果

●対象者

マイナンバーカードの有無の質問に「はい」と回答した人

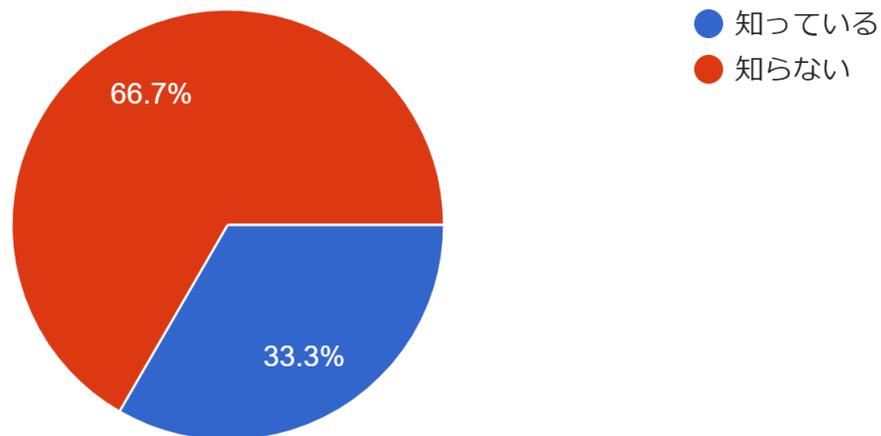
- ・ マイナンバーカードのメリットを知っていますか？

マイナンバーカードのメリットを知っていますか？

57件の回答

マイナンバーカードのメリットを知っている33.3%

マイナンバーカードのメリットを知らない66.7%

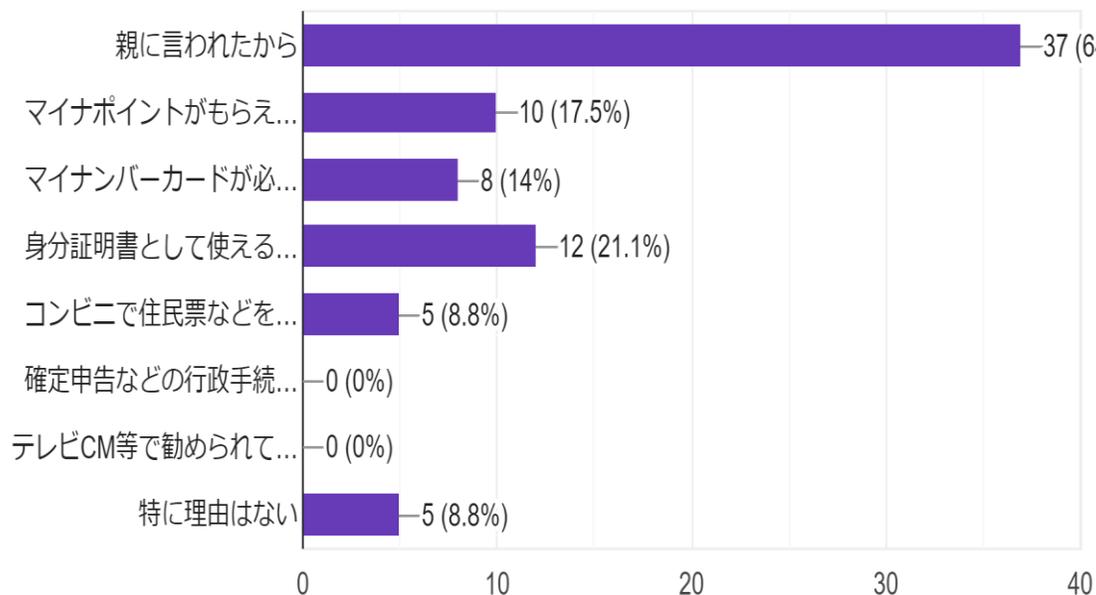


6. アンケートの実施方法と結果

・ マイナンバーカードの作成理由

なぜマイナンバーカードを作りましたか？

57件の回答



親に言われたから64.9%

マイナポイントがもらえるから17.5%

マイナンバーカードが必要になったから14%

身分証明書として使えるから21.1%

コンビニで住民票などを発行できるから8.8%

確定申告などの行政手続きをインターネットで行えるから0%

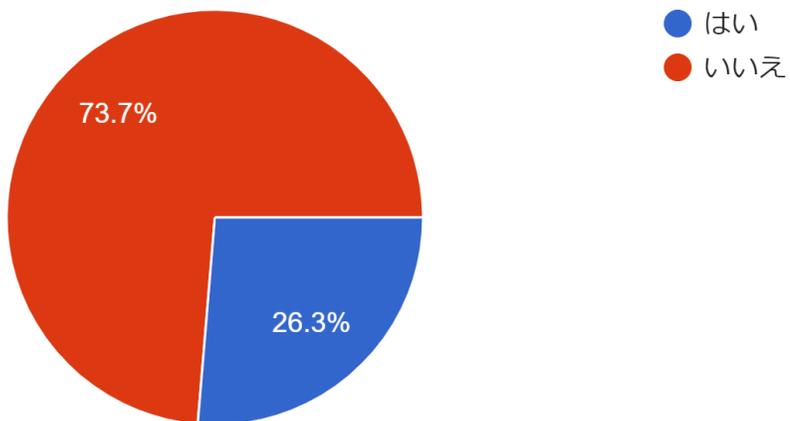
テレビCM等で勧められていたから0%

特に理由はない8.8%

6. アンケートの実施方法と結果

・マイナンバーカードの利用機会の有無について

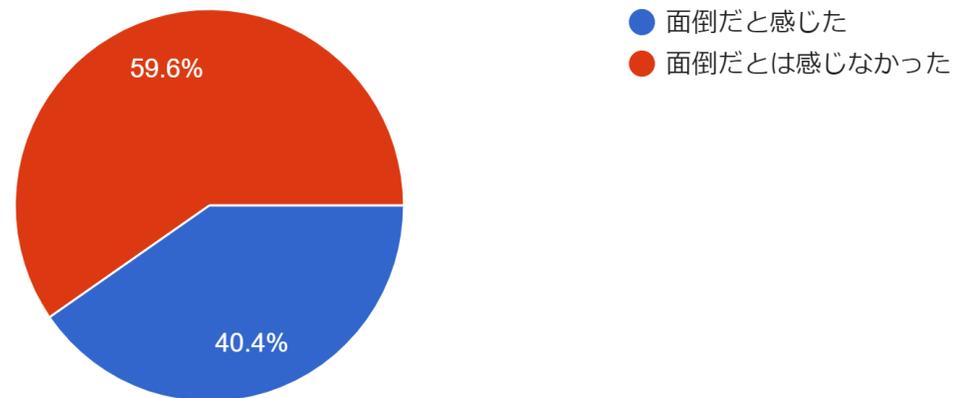
マイナンバーカードを利用したことはありますか？
57件の回答



マイナンバーカードを利用したことがある26.3%
マイナンバーカードを利用したことがない73.7%

・マイナンバーカード申請手続きについて

マイナンバーカード申請手続きが面倒だったと感じましたか？
57件の回答



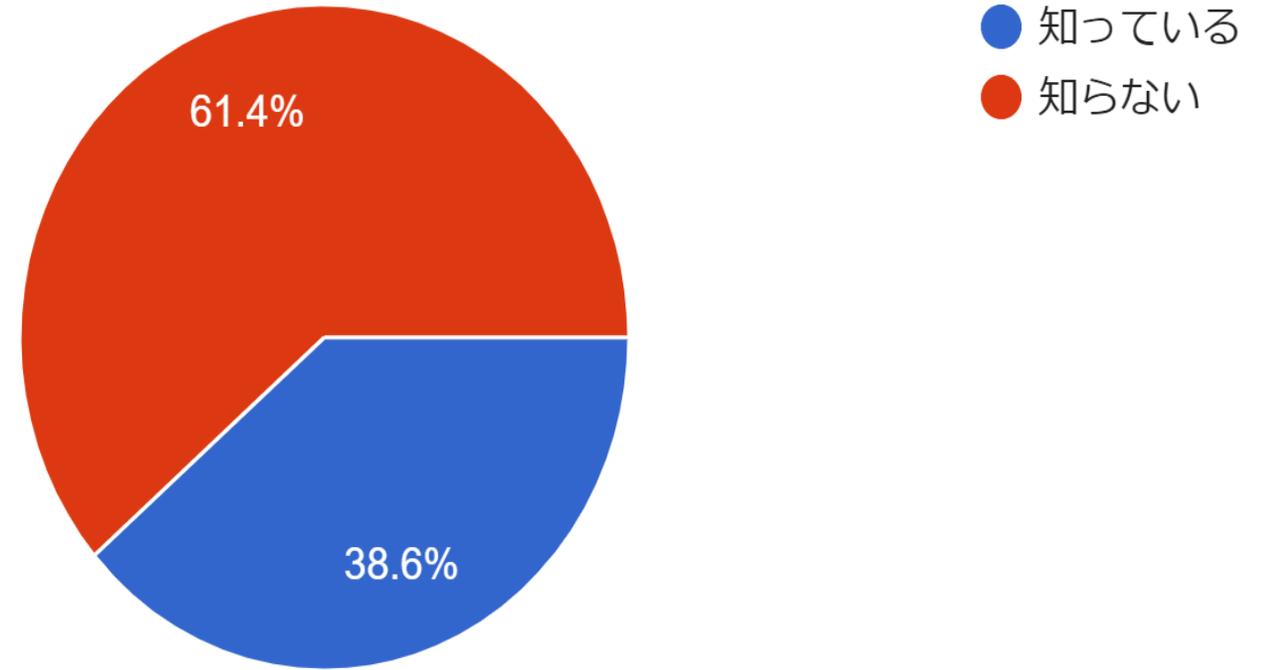
マイナンバーカードの申請手続きは面倒だった40.4%
マイナンバーカードの申請手続きは面倒ではなかった59.6%

6. アンケートの実施方法と結果

●対象者

マイナンバーカードの有無の質問に「いいえ」と回答した人に聞きます

・マイナンバーカードのメリットを知ってるか



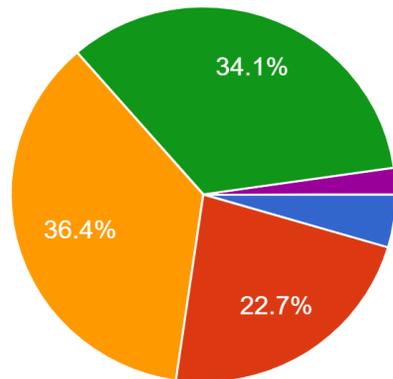
マイナンバーカードのメリットを知っている38.6%
マイナンバーカードのメリットを知らない61.4%

6. アンケートの実施方法と結果

・ マイナンバーカードを発行しない理由

なぜマイナンバーカードを作らないのですか？

44 件の回答

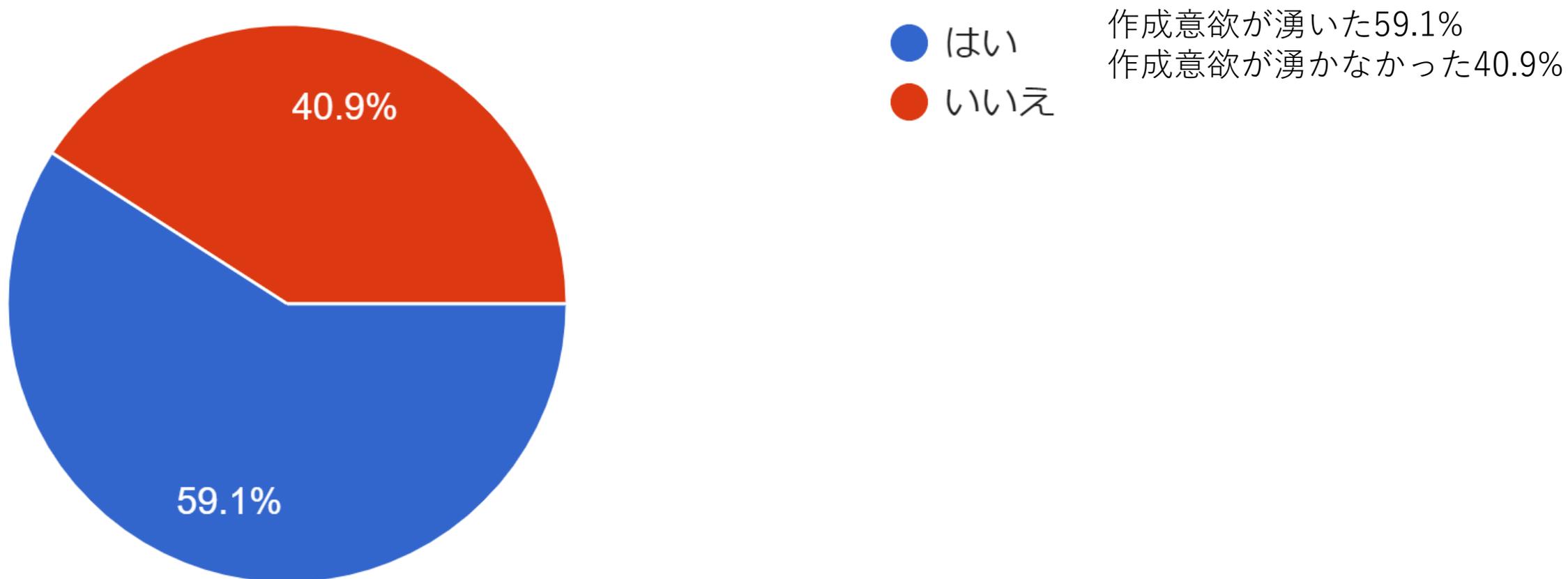


- マイナンバーカードの存在を知らなかった
- マイナンバーカードの作り方がわからない
- 取得する必要性を感じられないから
- 申請手続きが面倒だから
- 個人情報の漏洩が心配だから
- その他

マイナンバーカードの存在を知らなかった4.5%
マイナンバーカードの作り方がわからない22.7%
取得する必要性を感じられない36.4%
申請手続きが面倒だから34.1%
個人情報の漏洩が心配だから2.3%

6. アンケートの実施方法と結果

- ・ 次のスライドの資料を見てマイナンバーカードの作成意欲が湧いたか (なお、「次の資料」は実際に見てもらったものが次のスライドにあります。)



6. アンケートの実施方法と結果

マイナンバーの確認

- マイナンバーカード1枚のみで確認可能（身分証などの添付書類が不要に）

コンビニ交付サービス

- 全国のコンビニ等でいつでも住民票などを取得可能！

身分証

- 未成年の身分証明に使える
- 健康保険証との同一化
- 学生証として利用可能
- 運転免許証も同一化するかも

マイナポイント

- 期限内にマイナンバーカードを作ると、キャッシュレス決済で使える、最大5000円相当のポイント付与

期限は今年中！



オンラインで申請や契約可能

- 確定申告などの重要な手続きがオンラインでできる
- 住宅ローンや不動産取引がオンラインでできる

職員証になる

- 出退勤管理ができる
- 端末の認証も可能

確定申告・年末調整

- アプリを利用して、オンラインで簡単に可能に

アンケートで実際に見てもらった資料です

6.アンケートの実施方法と結果

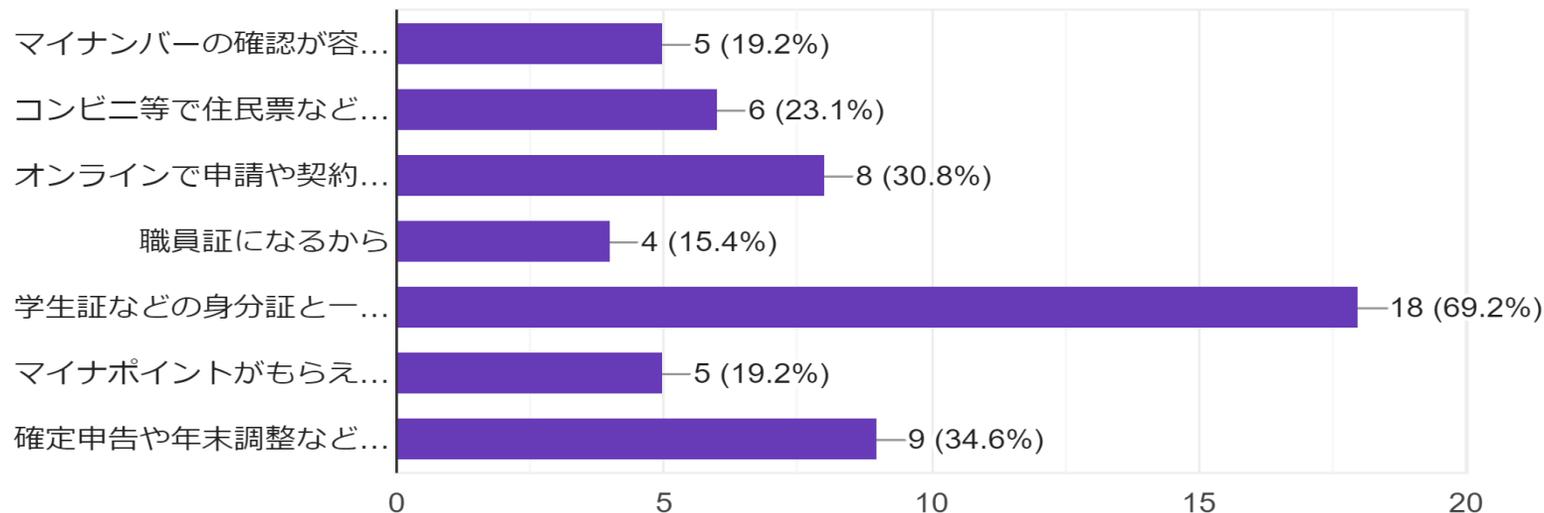
●対象者

次のスライドの資料を見てマイナンバーカードを作りたいと思いましたか？の質問で「はい」と回答した人に聞きます

・あなたが感じるマイナンバーカードの魅力を教えてください

マイナンバーカードのどこに魅力を感じましたか？

26件の回答



マイナンバーの確認が容易にできる19.2%

コンビニ等で住民票などが作れるから23.1%

オンラインで申請や契約ができるようになるから30.8%

職員証になるから15.4%

学生証などの身分証と一体化できるから69.2%

マイナポイントがもらえるから19.2%

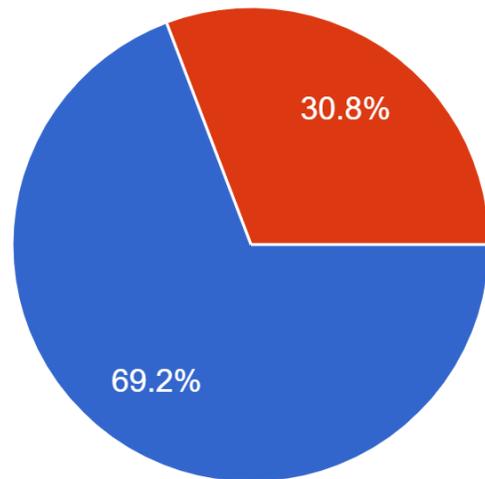
確定申告や年末調整などがオンラインでできるから34.6%

6. アンケートの実施方法と結果

・マイナンバーカードは申請してから完成まで約1か月程かかりますが、それでも作るか

マイナンバーカードは申請してから完成ま...りますが、それでも作ろうと思えますか？

26件の回答



● それでも作りたい
● それだったら作らない

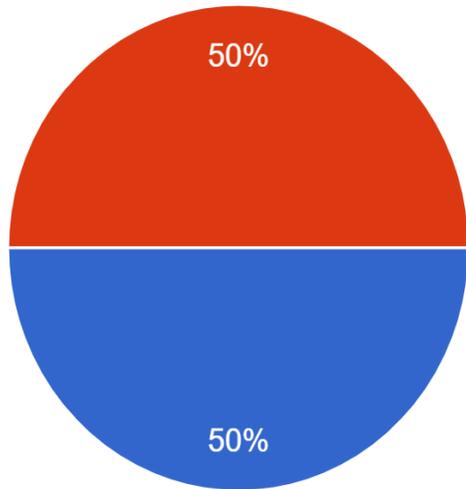
それでも作る69.2%
それだったら作らない30.8%

6. アンケートの実施方法と結果

・ マイナンバーカードをもらうには市役所に行かねばなりません。
それでも作るか

マイナンバーカードをもらうには家から出...かねばなりません。それでも作りますか？

26件の回答



- それでも作りたい
- それだったら作らない

それでも作る50%
それだったら作らない50%

6. アンケートの実施方法と結果

●対象者

次のスライドの資料を見てマイナンバーカードを作りたいと思いましたが？の質問で「いいえ」と回答した人

「いいえ」と答えた方はなぜ作ろうと思いませんでしたか？

- たくさんカードを持っていても管理が面倒だから
- 互換性ばかりで、マイナンバーカードでしかできないメリットが少ないためまだ必要ないと思ったから
- 現在は個人情報の漏洩が起こるかもしれないことを考えると不安だから
- 申請ステップを簡素化してほしいから
- 申請が面倒

6. アンケートの実施方法と結果

どのようなメリットがあったら作ろうと思いますか？

- メリットが増えることよりも、他のカードとの統一が増えると持つ
- 金銭面的なメリットがあれば
- 申請方法の簡略化
- コロナ禍においては、ワクチンが優先的に打てる、お店で見せると何%OFFの割引がつく、など
- 個人情報情報の漏洩が起きないことがはっきりと分かって不安がなくなればいいと思います

●結果：クロス集計

マイナンバーカードのメリットを知っていますか？ (カード不保持者)			
	男	女	総計
知っている	34.00%	8.00%	42.00%
知らない	38.00%	20.00%	58.00%
総計	72.00%	28.00%	100.00%

マイナンバーカードのメリットを知っている男性34%

マイナンバーカードのメリットを知らない男性38%

マイナンバーカードのメリットを知っている女性8%

マイナンバーカードのメリットを知らない女性20%

・男女をまとめるとメリットを知らない人の割合が半数以上であり、メリットを広めていかなければならない。

●結果：クロス集計

	マイナンバーカードのメリットを知っていますか？ (マイナンバーカード保持者)		
マイナンバーカードを利用したことがありますか？	知っている	知らない	総計
はい	16.13%	9.68%	25.81%
いいえ	19.35%	54.84%	74.19%
総計	35.48%	64.52%	100.00%

1. メリットを知らない、利用したことがない 54.84%
2. メリットを知っている、利用したことがない 19.35%
3. メリットを知っている、利用したことがある 16.13%
4. メリットを知らない、利用したことがある 9.68%

- ・半数以上の人々がメリットを知らない
- ・3より2の方が多いため、現在の利便性がないこと、利用環境が整っていないことが言える。

●結果：クロス集計

先の資料を見てマイナンバーカードを作ろうと思いましたが？	運転免許証を持っているか？			
	いいえ	はい		
			(マイナンバーカードを作った人たち)	総計
いいえ	3.57%	12.5%	0.0%	16.07%
はい	8.93%	19.64%	0.0%	28.57%
(マイナンバーカードを作った人たち)	13.39%	41.96%	0.0%	55.36%
総計	25.89%	74.11%	0.0%	100.0%

このクロス集計の詳しい解説は次のスライドにあります

●結果：クロス集計

- 先の資料を見てマイナンバーカードを作ろうと思った運転免許証を持っている人19.64%
- 先の資料を見てマイナンバーカードを作ろうと思った運転免許証を持っていない人8.93%
- 先の資料を見てマイナンバーカードを作ろうと思わなかった運転免許証を持っている人12.5%
- 先の資料を見てマイナンバーカードを作ろうと思わなかった運転免許証を持っていない人3.57%

**マイナンバーカードについて正しい知識を知った場合、
運転免許証を持っている者は持っていないものより発行に意欲を示す。
⇒運転免許証の機能がマイナンバーカードに
付与されることがその意欲を向上させた
のではないか**

7. 分析と結果・考察

1. 研究背景
2. マイナンバーカードとは
3. マイナンバーカードの取得状況
4. マイナポイントが与えた影響
5. 疑問と仮説
6. アンケートの実施方法と結果
7. 分析と結果・考察
8. まとめ
9. 参考文献

7.分析と結果・考察

- ・マイナンバーカード保持者のなかで、マイナンバーカードのメリットを知っていながらもマイナンバーカードを利用したことがない人は、マイナンバーカードを利用したことがある人よりも多かった。
- ・マイナンバーカードを作らない理由で最も多かったのは「取得する必要性を感じられないから」であった。
 - ⇒マイナンバーカードが利用できる場面が少ない、使える環境が整備されていないのではないか。
- ・マイナンバーカードを作らない理由で2番目に多かったのは「申請手続きが面倒」。
- ・資料閲覧後マイナンバーカードを作りたいと思わない、と答えた11人中7人が申請手続きが面倒と回答。
 - ⇒マイナンバーカード申請手続きの簡素化が求められる。

7.分析と結果・考察

マイナンバーカードが利用できる場面が少ない、使える環境が整備されていないのではないか、という考察について

マイナンバーカードと保険証の一体化が10月20日から可能になった。

病院で保険証の代わりにマイナンバーカードで受診できるように。

専用端末にカードを置くだけで本人確認を完了し、過去に使用した薬や特定健診などのデータも意思

などと共有できる。

⇒マイナンバーカードを利用するには病院側に専用端末を置かなければいけないが、

全国の医療機関や処方薬局約23万か所に対して専用端末が設置されているのは5.8%だけ。

マイナンバーカードが使える環境が整っていないのが現状。

今後取得率を増やすためには使える環境を整え、必要性を感じてもらえるようにしなければいけない。

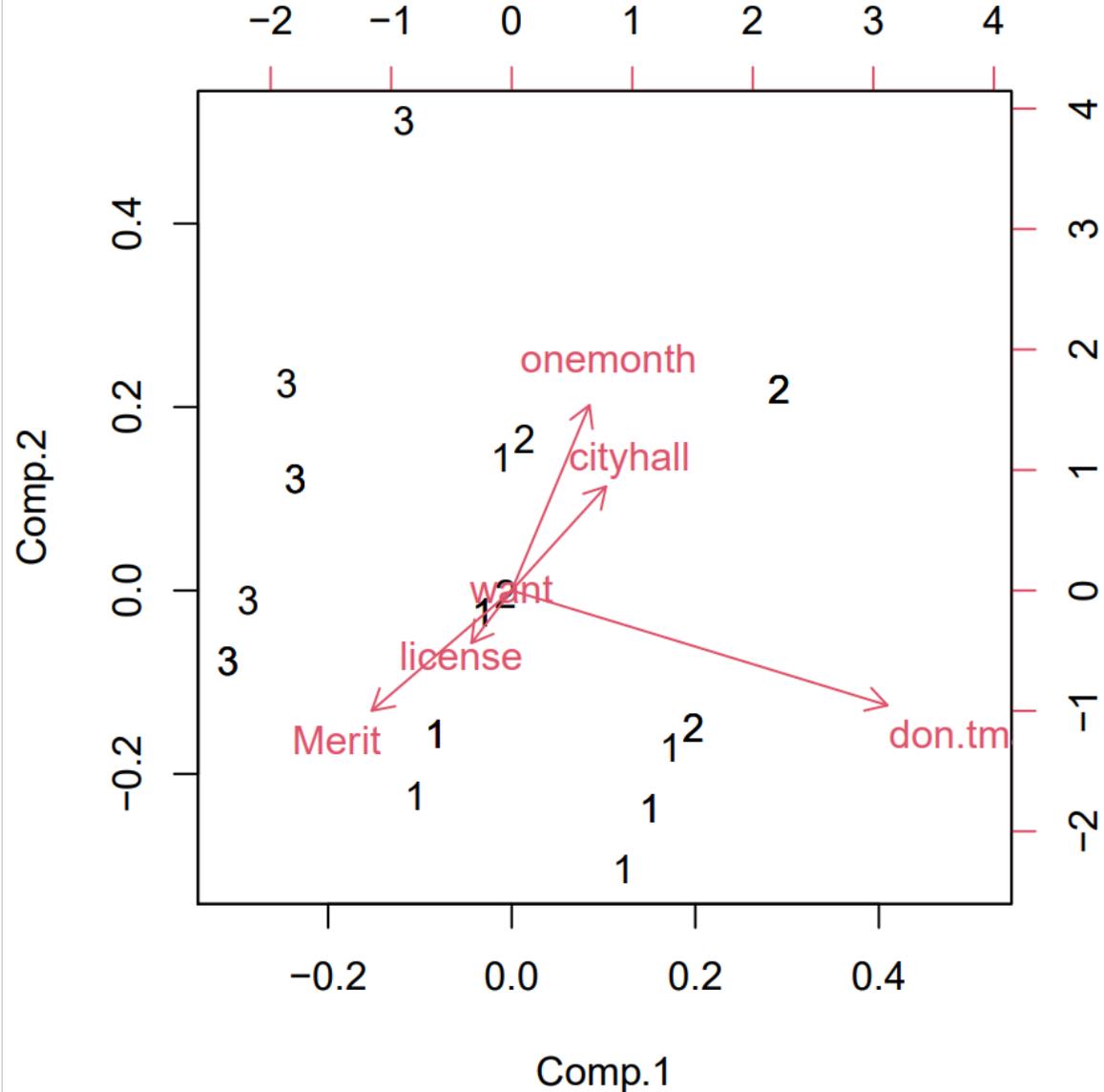
7.分析と結果・考察

・クラスター分析

1グループ (13人)

2グループ (16人)

3グループ (14人)



7.分析と結果・考察

- クラスター分析から、3つのグループに分かれる。

1 グループ

- 10代が多い
- マイナンバーカードのメリットを知らない
- マイナンバーカードを作らない理由
マイナンバーカードに必要性を感じない人が8割
- 申請から完成に1か月かかってもマイナンバーカードを作る人が多い

7.分析と結果・考察

2 グループ

- ・ 運転免許証を持っている人が多い
- ・ マイナンバーカードのメリットを知っている
- ・ マイナンバーカードを作らない理由
マイナンバーカードを作るのがめんどくさい人が9割
- ・ 申請から完成まで1か月かかるなら作らない人が多い
- ・ マイナンバーカードを貰うために家から出て、市役所に行くとしても作る人と作らない人が半々

7.分析と結果・考察

3 グループ

- ・ メリットを知らない人が多い
- ・ マイナンバーカードを作らない理由
作り方を知らない
- ・ 申請から完成に1か月かかるなら作らない人が多い
- ・ マイナンバーカードを貰うために家から出て、市役所に行くとしても作る人が若干多い

7.分析と結果・考察

- 全グループ、メリットをまとめた資料を見せるとマイナンバーカードを作りたいと回答した。

●まとめ

- 1グループには、マイナンバーカードの利便性を周知させ、根本的にカードの利用する場面を増やすことが効果的
- 2グループには、マイナンバーカードの申請から完成までを簡略化が効果的
- 3グループには、マイナンバーカードの利便性と作り方を周知させるために、広報を強化することが効果的

8. まとめ

1. 研究背景
2. マイナンバーカードとは
3. マイナンバーカードの取得状況
4. マイナポイントが与えた影響
5. 疑問と仮説
6. アンケートの実施方法と結果
7. 分析と結果・考察
8. まとめ
9. 参考文献

8.まとめ

若い人々にマイナンバーに関する正しい知識を与えれば、カード取得への意欲が増すことがわかった。

8. まとめ

今回の研究で分かった課題

- ・ 申請ステップの簡略化
- ・ カードを作るメリットの周知
- ・ セキュリティー対策の周知
- ・ 利用できる場面の整備

(運転免許証や国民健康保険証としての利用)

以上のように多くの課題が山積みになっている。

9. 参考文献

1. 研究背景
2. マイナンバーカードとは
3. マイナンバーカードの取得状況
4. マイナポイントが与えた影響
5. 疑問と仮説
6. アンケートの実施方法と結果
7. 分析と結果・考察
8. まとめ
9. 参考文献

9. 参考文献

- <https://www.cao.go.jp>

内閣府ホームページ

- https://www.soumu.go.jp/kojinbango_card/#kouhu

総務省ホームページ

- https://www.cao.go.jp/bangouseido/pdf/topic_card_kiso.pdf

総務省「知っておきたいマイナンバーカードの基礎知識」

以上で私たちの発表を終わります。

ご清聴ありがとうございました。